

Version 1.14

定期的なメタメッシュアルゴリズムの変更および改良が行われました。

Version 1.12

LightWaveバージョン2019の新機能であるスムージンググループ (Smoothing Groups) に対応しました。編集によって新規に作成されたポリゴンには、元となるポリゴンのスムージンググループ番号が正しく割り当てられます。

Version 1.11

極めて小さいスムージング強度を設定している場合に接合部表面が粗くなる問題を修正しました。

Version 1.10

メッシュアルゴリズムが改良され、より良い結果を得られるようになりました。

左マウスボタンで行う操作が、**移動** (Move)、**回転** (Rotate)、**拡大縮小** (Size)、**伸縮** (Stretch) の4種類から選べるようになりました。また、LightWaveバージョン11.5以降では、**SHIFT**キーを押しながらクリックすることで、操作中のパーツを拡大縮小することもできます。平行投影ビュー上では、**CTRL**キーで移動を特定の軸に固定制限することができます。**回転** (Rotate) モード時は、回転角度を15度刻みで制限します。

Show Wireframe Edgesオプションにより、操作中のパーツのジオメトリガイドの表示/非表示を切り替えられるようになりました。

